

日本脳ドック学会認定施設 更新要綱

(2012年、2017年に認定を受けた施設：2022年4月更新)

【更新対象施設】

2012年、2017年に認定および更新された日本脳ドック学会認定施設
(認定期間終了日 2022年3月31日)

【更新手続きの方法】

認定施設更新申請書を提出し更新審査を受ける。更新申請用紙はホームページ
<http://jbds.jp/sinsei.html> からダウンロードする。

【更新申請書受付期間】

2021年8月1日～10月31日(必着)とする。

【更新における主な条件】

- ① 最新の「脳ドックのガイドライン」に準拠し実施されていること。
- ② 脳ドック実施に関する責任医師が常任していること。
- ③ 施設責任者および脳ドック実施に関する責任医師が日本脳ドック学会会員であること。
- ④ 実施項目として、問診、診察、血圧、血液検査、生化学検査、尿検査、心電図検査、頭部MRI(T1、T2、FLAIR、T2*)、頭部MRA、頸動脈超音波検査、認知機能検査をルーチンとした単独のコース、もしくは人間ドックや他の健診の追加オプションとして連結で行われる受診コースを持つこと。
- ⑤ 検査項目を省略した簡易コースを併施している場合は、その内容が明らかにされ、分かりやすく区別されていること。
- ⑥ 画像読影医は、脳神経外科、神経内科、脳卒中、放射線科いずれかの専門医であること。
- ⑦ 脳ドックの結果通知は、所見の有無にかかわらず担当医から面談により行われるのが望ましく、少なくとも有所見者には必ず面談により結果通知されること。
- ⑧ 脳ドックの実績として、1年間の受診者数、年齢分布、性別、受診者が有する諸因子(高血圧、脂質異常、糖尿病)および、脳ドックで発見された無症候性脳梗塞、大脳白質病変(PVH、DSWMHのグレード)、無症候性脳出血、未破裂脳動脈瘤の発見頻度を報告すること。
- ⑨ 年間の受診者数は50例以上が望ましい。
- ⑩ 認定から更新申請までの認定期間の5年間に2回以上、日本脳ドック学会総会に参加していること。参加者は、医師以外(コメディカルなど)を認める。

⑪ その他、認定時と実施内容が著しく変更され認定条件から逸脱していないこと。
※なお、提出された更新申請書の内容によっては、追加資料の請求や訪問調査を行うことがある。

【更新スケジュール】

- ① 更新申請受付期間：2021年8月1日～10月31日必着
- ② 更新料の請求：2021年11月～12月
- ③ 予備審査：2021年11月～2022年1月
- ④ 施設認定審査会（本審査）：2022年2月 or 3月
- ⑤ 審査結果通知：2022年3月 or 4月
- ⑥ 新認定証の発行：2022年6月頃

【更新料】

更新審査料を55,000円（税込）とする。

【申請書提出先・お問い合わせ】

〒004-0031 札幌市厚別区上野幌1条2丁目1-10
医療法人 新さっぽろ脳神経外科病院内
日本脳ドック学会施設認定委員会
電話(011)891-2500 FAX(011)891-5100

以上



一般社団法人 日本脳ドック学会

脳卒中・認知症のための医学会

〒004-0031 札幌市厚別区上野幌1条2丁目1-10

医療法人新さっぽろ脳神経外科病院内

TEL 011-891-2500 FAX 011-891-5100

(E-mail) info@jbds.jp (URL) <http://jbds.jp/>